



# 3年生の特色

1・2年の生活科の学習から無理なくステップアップできるよう、必要な技能を確実に身につけられるコーナーや資料を充実させています。

## ① 社会科の基礎的な技能を確実に身につけられる

「学び方・調べ方コーナー」を多く設け、「社会科1年生」として身につけさせたい技能について、指導がしやすいようにしています。

**学び方・調べ方コーナー 読み取る**

土地りよう図の読み取り方

たしかめる

- 土地の高さの色分け
- 土地の使われ方の記号や色分け

見つける

- 土地の高さと使われ方
- 土地の高いところやひくいところは、どのように使われているか。
- おもな山のいちや川の流れ方
- おもな鉄道や道路のようす

考える

- 田や畑は、なぜそこに広がっているのか。
- 鉄道や道路は、なぜそこに集まっているのか。

**学び方・調べ方コーナー 読み取る**

地図のくらべ方

たしかめる

- 表題をたしかめる。
- 地図記号や、色分けの意味をたしかめる。

見つける

- 同じところを見つける。
- ふえているもの、へっているものを見つける。

考える

- 読み取ったことから、ぎもんを出したり、予想を立てたりしてみる。

資料の読み取りに必要な着目点を、**三つのステップに分けて、わかりやすく示しています。**

ひろとさんたちは、学習問題について考えたことを、整理したたんざくカードを見ながら話し合いました。

話し合いのしかた①

- 話し合いをはじめる前に、司会を決める。司会の人は、一人ずつじゆんに考えを発表してもらうようにする。
- 話す人は、聞いている人を見ながらゆっくり、はっきりと話す。
- 聞く人は、友だちの考えと自分の考えが同じか、ちがうかを考えながら聞く。
- 司会の人は、出た意見を整理しながら、話し合いを進める。

国語科との関連に留意し、司会を立てた話し合い活動の例とそのポイントを掲載しています。



# 4年生の特色

4年生になると、都道府県の学習が始まります。自分の住む都道府県や日本の47都道府県の学習を、紙面とQRコンテンツの両面からサポートしています。

## ① 日本の47都道府県の学習に親しみやすく

豊富な写真資料やアプリケーション「すごろく×カード」をご用意し、47都道府県の名称や位置について手軽に、そして楽しく学習できるようにしています。

れんさんが調べた 都道府県の特徴

4年 P.9-10

都道府県の特徴を表す写真を多数掲載した、ビジュアルなページです。

4年～6年 「すごろく×カード」

子どもの興味・関心を喚起するアプリケーション「すごろく×カード」です。授業の導入ですぐに使うことができ、授業準備もスムーズにできます。4・5・6年生の学習内容に合わせたテーマを取り揃えています。

## ② わくわく感を高める資料が充実！

子どもが自ら「調べてみたい!」と思えるような、大判イラストや多数の写真、動画コンテンツなど、全国的に活用しやすい資料を豊富に掲載しています。

3年 P.79-80

スーパーマーケットの店内のようすの大判イラストと写真で、子どもの意欲を高めます。見学前の予想や、見学後のふり返りに便利です。

3年 P.99 出動までの1分間

↑オリジナル動画もそろえています。見学活動の実施が困難な時にも活用いただけます。

## ② 自然災害単元の学習の充実

主単元の事例を、2019(令和元)年台風19号による風水害に更新。このほか、選択事例で地震・津波、学習資料で火山・雪害の内容を取り上げ、それぞれの災害への対処と備えを網羅しています。

3 自然災害から人々を守る活動

4年 P.80-81

4年 P.81

防災アプリなど、最新の事例も掲載しています。

4年 P.84

荒川下流河川事務所の早川さんの話

台風19号のときは、荒川上流からの水が増水していたので、隅田川の水がいて防をこえるおそれがありました。そこで、荒川と隅田川に水を分けて流す岩淵水門をとじました。こうすることにより、はんらんを防ぐことができました。

4年 P.84

↑写真を大きく掲載し、年表と地図で過去の災害を概観できるようにしています。



# 5年生の特色

5年生は、日本全体の学習をします。自分の住む地域から距離が離れた事例が増え、内容が難しくなる分、事象を捉えやすいよう紙面をくふうしています。

## ① どの事例でもよくわかる！資料の充実

中学年と比べて、自分たちの住む地域から離れた事例が多くなり、見学に行くことが難しくなることも考えられます。見学へ行けなくても事例地のことをイメージできるよう、教科書紙面上の資料やQRコンテンツを充実させています。

**動画コンテンツ**

このページには、様々な事例の動画が掲載されています。例えば、スマート農業の様子や、地域活性化の取り組みなどが紹介されています。

**外部リンク (動画コンテンツ)**

教科書には掲載されていない追加の動画コンテンツが提供されています。これにより、学習者がより深く事例を理解できるようになっています。

5年 P.36-37 ↑あたたかい土地と寒い土地のようすがわかるよう、写真やグラフなどの資料を充実させ、さらに動画や外部リンクの二次元コードを掲載しています。 5年 P.52-53

## ② バリエーション豊かな表現活動

タブレットなどを用いる、図にまとめるなど、さまざまな表現活動を提案しています。

**③ まなさんのタブレット (見直し)**

タブレット上で「生産者の立場から考えると...」や「消費者の立場から考えると...」といった問いかけが提示されています。また、「作業時間が減る!」「生産拡大でき、収入が増える!!!」などの成果が示されています。

**④ れんさんのタブレット (見直し)**

タブレット上で「まなさんの発表」の資料を根拠として自分の考えを発表する活動が行われています。図にまとめた発表資料が示されています。

5年 P.133 ↑タブレットなどで考えをまとめる 5年 P.159

## ③ 現代的な諸課題に関する教材を豊富に掲載

自分たちの暮らしを見つめ直すような現代的な諸課題に関する教材を豊富に取り上げ、学習できるようにしています。日本の産業の学習単元では、これからの産業の明るい未来を感じられる事例を紹介しています。また、世界で起こっている事象にも目を向けられるように資料を精選しています。

**③ ③ ドローンによる荷物の配送**

これからの社会でかつやくする工業製品

**④ ④ 人が乗る必要のないトラクター (上) と、ドローンによる葉の散布 (下)**

5年 P.130

**↑ スマート農業や Society 5.0 など、産業の最新のあり方を考えることができます。**

5年 P.189

**④ ④ 自動ほんやくき (上) と、ふれずに操作できる券売機 (下)**

**キーワード**

Society 5.0

狩猟社会(1.0)、農耕社会(2.0)、工業社会(3.0)、情報社会(4.0)に続く、あらたな社会のこと。

先進技術を使って、経済発展と社会的課題の解決の両方を実現し、一人一人が快適でかつやくできる社会をめざしています。

**④ ④ 子どもが働いているようす (コートジボワール)**

5年 P.181

**↑ SDGsに関わる問題や取り組みについて取り上げています。**

## ④ 子どもの思考を深める紙面のくふう

学習する子どもの思考がより深まるように、キャラクターがアドバイスをしたり、話し合いのようすを示したりしています。

**④ ④ これからの食料生産の発展について、消費者と生産者という複数の立場から多角的に考えられるよう、促しています。**

5年 P.139

**↑ 思考ツールを用いて考えを整理したり広げたりできるように提案しています。**

5年 P.179

5年 P.159

5年 P.132



# 6年生の特色

6年生では、日本の政治、歴史、世界の国々について学習します。それぞれの単元に身近な教材を提示して、自分ごととして学べるよう構成しました。

## ① 日本国憲法と政治について、身近な教材を通して学習

日本国憲法と日本の政治について、子どもに寄り添う教材を通して学習します。

**6年 P.10-11**

↑障がい者たちの活動(福岡市のJOY倶楽部)を通して、日本国憲法と政治のしくみについて学習します。

**6年 P.36-37**

↑待機児童問題を通して、地方政治のしくみとはたらきについて学習します。

## ② 国際問題を真剣に考える子どもを育てる

日本を取り巻く世界の動きに目を向け、世界における日本のあり方、自分たちの果たすべき役割について考えます。

**6年 P.232-233**

↑大単元導入ページでは、SDGsの集大成として、この単元の学習に意欲をもたせるようになっています。

**6年 P.260-261**

↑世界がかかえるさまざまな問題を解決するために、わたしたちができることを考えられる構成となっています。

## ③ 過去・現在・未来をつなぐ魅力ある歴史学習

親しみやすい教材を取り入れ、高い関心をもって歴史を学んでいけるようくふうしました。また、日本の歴史を正面から見つめ、今を生きる自分にとって、命や人権がいかにたいせつなものであるかを考えさせようとしてしました。

### 歴史単元の導入と終末の充実

**2 日本のあゆみ**

1自分たちの住むまちのなか、歴史のサインを見つける

6年 P.62-63  
↑大単元「2日本のあゆみ」の導入では、大きな図版を掲載し、歴史学習へのわくわく感を高めます。

日本の歴史の学習を終えて

きんは歴史のサインをいくつか見つけたかな

6年 P.228-229  
↑歴史の導入だけでなく、大単元の終末に「日本の歴史の学習を終えて」を掲載しました。歴史を学ぶ意味をみんなで考えることができます。

### 戦争について具体的事例をくわしく紹介

小単元「11アジア・太平洋に広がる戦争」では、沖縄戦のページを増やし、戦争についてくわしく考えられるようにしています。

6年 P.208-209

### 歴史学者の磯田道史先生と学ぶ



磯田道史先生の手紙

6年 P.60-61  
↑初めて日本の歴史を学習する子どもたちに、歴史学者の磯田道史先生から手紙が届きます。歴史が好きな子にも、苦手に思っている子にも、磯田先生が歴史学習のおもしろさを語りかけています。

江戸時代の自然災害

6年 P.162-163  
↑磯田道史先生の歴史ノートでは、「江戸時代の自然災害」として、約300年前におきた富士山の大噴火から災害について考えます。



磯田道史先生のお話はこちら！